



昭和37年  
第12号



発行所 門司市大字吉志1931  
梅崎礦業株式会社  
編集者 牧野正一  
印刷所 下関上田中 有限会社吉村印刷

災害は忘れたこ  
ろにやつてくる

昭和37年度

保安週間迫る

保安週間

七月一日〜七月七日

準備月間

六月一日〜六月三十日

# 第21回 石灰石鋳業大会に出席して

第二十一回石灰石鋳業大会が五月二十二、三、四日の三日間に亘り東京赤坂の都道府県会館に於て開催され、私達二人が参加の榮に浴しました。何しろ本大会は石灰石鋳業に關しては我國唯一の權威ある大会の事として、私達は異常の興味と決意を以て参列致しました。

三日間に亘る大会は我國石灰石鋳

業に關する最大の權威者ばかりの講演、技術及び尊い体験発表の盛沢山のプログラムで、浅学非才の私達にとつてはどの内容もすべて驚異と感嘆の連続でして、三日間の大会は全過ききも出来ず、アツという間に過ぎたような気がしました。

## 勤続十年へ苦勞さん

去る四月十八日は会社創立十二周年記念日であった。この日例年通り当日を以て勤続十年になる社員を表彰式が行われ、社長より表彰状並に副賞の授与が行われた。今年勤続十年者の諸氏は次の人々でした。

遠郷 鉦山

浜 寿恵夫  
中村 勝

松本 尚三

湯本千代恵

中島 猛

徳永 晃

金山 鉦山

写真は表彰を授ける浜鉦長



類による爆破で、私達の従来の火薬類による発破の概念からして全く驚くべき大きな進歩であると痛感されました。何れ機会を求めて私達の鉦山でも是非実験して見たいものでもあります。

次に日本セメント社の露天採掘作業に於けるベンチャーの使用についての実績発表ですが、未だ改善を要する点多々あるとの事ですが、私達の今迄抱いていたイメージが日本セメントの鉦山に於て既に実現してい



る事を知り、大に感服致しました。旧態依然としてハンドハンマーのみによる採掘を続けている私達の鉦山に比べて、敢然としてベンチャー方式による採掘作業に踏み切った英断は大に興味深く感じられた。

近い将来には必ずや全国鉦山ではこの方式が採用される事が確信され特に穿孔速度の増大、人員の節減、運転操作の容易、等の点から見てこのベンチャー方式の採用は必然的に増大するものと考えられました。

次に各鉦山のベルトコンベヤーの保安についての実績発表ですが、各鉦山共独自の合理的管理に熱心な研究改善を重ねつつあって大にその成果を挙げつつある事は参考になりました。

大きく岩手採用時の適正検査についての研究発表も相当興味深く拝聴致しました。

以上主な項目を列記しましたが大会全部のどの項目も始めて参加した私達にとつては大に有意義なものであったと感服致しました。

大会終了翌日は私達は鉦山見学会第一班として弊城セメント唐沢鉦山吉沢石灰工業大叶鉦山を見学しましたが、生憎と見学時間が短かく折角の好機会を残念でありました。

こうして無事大会を終了して帰社しましたが、私達は今回の大会参加の成果を出来る限り合理的且つ有意義に現場に展開して今後の活躍を決意しております。

(写真は研究発表)

# 厚生年金住宅

## 吉志宮の前に愈々着工

### 完成は八月末の予定

厚生年金の還元融資による中小企業の寮、住宅等の建設を対象とする融資を申込中であったが、去る四月業者入札も正式完了し、五月一日より当社と関係の深い、尾木組が担当建設業者として決定、会社の社宅用地である宮の前に鋭意建築中である



今回の社宅はブロック造り二階建ての間取等に一寸窮屈な感はあるが、非常に合理的で社宅としては一応及第点が戴けるようだ。

尙第一回建設は八戸建二棟であるが、更に今年度分として四戸申込中である。九月上旬には入居の段取りとなるが、入居振分けは、労組と協議の結果

金山鉱山、遠郷鉱山、四ッ高鉱山

運輸部（陸、海）の各部門に二戸あてとしてゐる。

（図はブロック住宅完成外見図）



# 御霊よ安らかに

## 金山鉱山「山神祭」

去る五月二十日は山神祭で、当日金山鉱山では、小野田セメント社主催のもとに、鉱山殉職者の遺族を招き、おごそかに祭典が催され、当社も牧野所長以下、金山鉱山全員が参拜、鉱山の安泰、災害の絶滅と殉職者の冥福を祈願した。

（写真は牧野所長の玉串奉典）

鉱山、特に採鉱関係において常に問題になるのは、諸経費の中で一番大きなウエイトを占める火薬費であつて、何処の鉱山でも火薬費の節減こそが、企業の損益に影響する大なるものとして研究に余念がないわけであるが、最近外国では従来の火薬に代るものとして、脚光を浴びているのが、工業用の粒状硝安を用いた、AN—FO爆薬であるが、これは粟粒大の硝安に、ブール油を六%位混入し起爆させるもので、取扱いは発破孔の中に入れるまでは火薬ではなく、現場で油を混入し穴の中に流しこんで、始めて火薬にするもので、こ

## 火薬界の革命児 硝安火薬の出現

所長 牧野 正一

価格がペラ棒に安いことで、恐らく従来の火薬の4/5程度と云ふことです。その他安全面に於いては運搬及取扱いは従来より安全であるが、多少あとガスが悪いと耐水性が低いのが欠点といへるが、露天掘では充分使へるよう

今後は日本でも大いに使用されるようになると思ひますが、我が社でも近々実験を試み早く実用化したいと思つております。ダイナマイトの発明者である、ノーベルの祖國スウェーデンにおいでさへ、硝安火薬が広く使用されている時です。

日進月歩の科学発展におくれることのないように私達も生きて行きたいものです。



## 言鉄寸

目にしみる、青葉の候もすでに過ぎ、日中は汗ばむ程の暑さを感じる初夏のまじしが強くなってきた。

国会もどうやら曲りなりにも閉会世の中が少し静かになったと思つていたら、又又参議院選挙なる怪物が名乗りを上げ、世の静けさと、小さな平和を乱しはじめた、地方区、全国区と、無数の得体の知れぬ怪物共が、日本を飛廻りだした、目に余る事前運動はこれを罰することと制定したお歴々が、遠慮会釈もなく、全く狂人の如く、白中堂々として手を代え、品を代えて、我れこそは日本を救う、救世主であるとかわめき散らすのが、高度な常識人を看板とする参議院選に乗り出してくるのであるから、正にアツパレな糞度胸である。今年度の公明選挙の標語に「動くお金に、動かぬ一票」とあるが、数千円円の札束が乱舞するのが選挙であるようだが巨額を投じて尚、ソロバンが合うのが代議士商売である以上、公明選挙が幾度びきばれても無駄であろう。一方有権者も各人が各々好みの何覚に投票しようとして、それは自由であるが、少なくとも他人に薦められて投票したり、物質に動かされて投票したりする主体性放棄の投票だけはしたくないものである。

# 『赤ゲットウ』

## 関西工場見学記

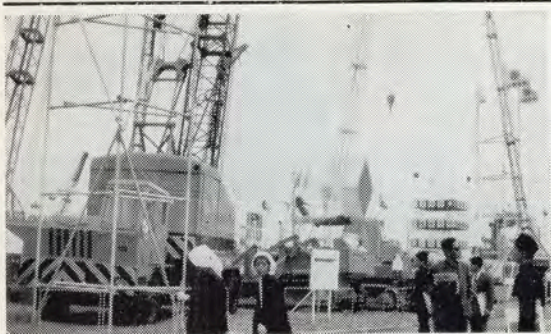
厚生課 甲斐浩一郎

桜も満開を過ぎた、去る四月十一日、社命に依り、関西経営管理協会主催の関西地区モデル工場見学会に労務担当の奥村君と参加した。

見学先は、大和ハウス工業の堺工場と大阪書籍本社工場、理研光学大坂工場、最後に近畿車輛工場の四工場を見学し、それぞれ参考になることが多かった。

### 大和ハウス工業堺工場

大阪到着と同時に訪問したのは大



和ハウス堺工場で、この工場は木材鉄骨に代る鉄パイプによる建築を主とし、その材料の鉄パイプも自工場で殆んど生産して、昭和三〇年に資本金三〇〇万円、従業員一八人で発足し、七年後の今日では資本金一四億円従業員一、四〇〇名に伸展した章駄天企業で、特にこの工場目新しく映じたのは、生産過程は総て下請業者にゆだね、しかもその数多い下請企業が各班を構成し、同一

工場内で就業させている独自の管理方式であった。感心させられたのは同一工場内に構成された複雑な下請制度であるにかかわらず、総てが大和ハウスの職場作業規則に統一され一糸乱れぬ作業が展開され、職場を巡廻している我々見学者に対する態度も想像以上の立派さであるとともに稍もすれば乱れがちな職場が常に整理整頓されていたことである。一巡後、専務による「当社の経

### 国際見本市を

#### 素通りする

労務課 奥村

関西経営管理協会主催の関西地区モデル工場見学会に、厚生課担当の甲斐氏と参加したが、その最終日、開催中の国際見本市を見物した。見物した会場は、第一、第二の二会場であったが、最初に訪れた、第一会場の場所の広さと、出品商社、出品商品の数の多さに先づ驚きました。一つ一つ、鄭重に眺めて行ったのでは、一会場といえど、一日や二日で見終るものではないので、飛石伝いにのぞいて歩きましたが、目新しいもの立派なもの色々並べたててい

ましたものの、当社と余り関係のない品々を何時までも物珍しげに眺めていてもはじまらないので運搬機械の展示である、第二会場に自動車を飛ばした。第二会場の規模は第一会場のそれに比べると相当小さく殆んど運搬機械等がおもでしたが、鉱山等に使用されている運搬機械では私達が時々会社に送られてくる、カタログ等でお目に掛かったものが多く特別、係員にその性能等を問合せて記録する程のものなく、文字通り素通りの形で終ってしまつた。此処大阪の人達には、この国際見本市として心から楽しんでるのが印象的でした。

### 大阪書籍本社工場

管信条と合理化対策」に就いて講演があったが、その中で、同工場では毎月一回「提案発表会」なるものを催し、新アイデア新しいプラン等を広く取り上げる様にしているとのことであったが、提案、思い付き等は単に投稿箱を設けて待つのではなく毎月一回定例発表会を設けて積極的にこの問題を取上げていく形の方がより効果あることを思い知らされたようであった。然しこの新鋭、章駄天工場の優れた経営信条の中に、当社は労務管理に関しては孫子の兵法や、作戰要務令を引用しているとの話をされた時には折角の近代性の中に前時代の怪物が踊り出た感があり驚かされた。

### 理研光学大坂工場

も全部門に亘り労組代表者と共に予算を組みあげる制度となつてを、これが支出に就いても、たとえ重役の交際費といえど総務課勤務の労組員の捺印がなくては認められない仕組になつていゝかであったが、仲々出来ないことである。尙この会社では各種労務条件に関する協議は九月に一回きり開催されることになつており、其の他の期間には一切労務条件に関する交渉はもたれない規則で、九月以外の月は全員生産一本に励むことになつていゝことである。思われた。然しこの優秀なシステムをもつ会社が先般の新聞には教科書受注をめぐる汚職事件として摘発を受けていたのには、その不可怪さに驚いた次第である。

次に門を潜つたのは大阪書籍本社工場であったが、此処は関西随一の好労使関係の結ばれている工場とみて、大きな希望をもって我々も臨んだ、先づ常石通りの工場見学であるが、門外漢の我々にとっては優秀な印刷工場も、印刷屋の親分にしか目に映じなかつたのは情けない限りであったが、工場を物珍らしげに廻り終つて、同工場幹部と労使問題に就いての懇談会を催していただいたがさすがにこの幹部は労使問題のベテラン揃いであるため、有意義な話が多かつた。就中、この労使共に中小企業の経済的脆弱性をより理解し、経費節減の無駄廃止が徹底し、総てが職場の最末端から上へ向つての予算が組まれ、予算編成に當つて

其の夜、宝塚ホテルに一泊、翌日には理研光学大坂工場に見学団は乗り込んだが、さすが天下の理研が新しく建てた自慢の工場だけあり、その設備のよさには、田舎工場出身の赤ゲットウには、唯キヨロキヨロするだけであった。同社の看板、市村社長の三愛精神に就いての牛山工場次長の講演は非常な感銘をうけた。即、人を愛し国を愛し務めを愛する三愛の精神が同社の大きなバック・ボーンであるが、僅かな時間の見学になえ、この精神が従業員の隅々まで浸透しているように感じられた。職場に於ける労使の人間関係に於ても管理者が労務者に信頼されるこ



とが第一でなく、反対に管理者が労働者を先づ信頼することを第一としていることで、山村社長の信条は、例えば、社長に二人の応待者があるとして、その一人は取引銀行の責任者であり他の一人は社員の父兄である場合、銀行の方はたとえ急用といえど待たせて社員の父兄に会うことを第一としているとのことであった。即ちその云いぶんは、会社の生死は社員の仕事の如何に総てかかっている。

社員と経営者の暖い人間関係は会社興隆のキーポイントである。社員が安心且つ経営者を心から信頼してもらうには、その社員の父兄からも信頼してもらわねばならない。本人

達も信頼して呉れ、その父兄達も心から信頼して呉れるならば、会社の発展は万々間違いない。この様な状態の会社には何等銀行に頭を下げる必要もなければ、金を借りる必要もないので万障繰合せ私は(山村社長)父兄達と膝を交えるようにしていることであつた。成程、云うは安く出来ないうことである。向同社では実力第一主義をモットーとしているとかで、年令、勤務年限、学歴等にとらわれず、抜擢主義を奉行しているとかの通り、中堅幹部層、係長、課長級は殆んど三十代前後の若さで意欲に溢れている人達ばかりであつた。苦情処理機構も徹底し、且つ給与水準も他社に比較して高水準にあるため、労組の存在すらない。このことに対して牛山次長の話では、労組が当社にないことは決して自慢になることではないが、幸か不幸か未だ、社員間で労組を結成しようとする気配が全々見受けられないとのことであつた。

お互いが、お互いの人格を尊重し合う、人道主義に徹した、人間関係の樹立が、日本の否、世界の理研を築き上げたのであろうか。

正に「お見事」の一言につきまると申上げるのはベタボレであらうか。

### 岡村製作所

最後に各種鋼製事務用家具全般を生産している岡村製作所にバスを乗りつけた処、工場の扉は固く閉ざされ、扉越しに赤旗十数条、勢いよくなびき、要所要所を鉢巻姿の若い

労働者が護っているのにぶつかってしまった。ア然としている処に書記長なる人物が現われ、「唯今我々は賃金斗争中で、今朝よりストに突入しているのので、折角我々の工場を見学にお出で願つた皆さんには誠に申訳けないが、工場内に入つてもらうわけにはいかないのので、勝手ですがお許し願ひ度い。然し次に機会がありましたら、其の際は労組としても心から歓迎致しますので本日は御引取願ひ度い」とのことであつたので予定を変更し、隣接の近畿車輛工場の見学となつたが、不思議なことには、協会より岡村製作所にはすでに事前かこの日の連絡はしてあつたはずにかかわらず、会社側からは何等の挨拶もなかつたのは、後味の悪い思ひがした。

### 近畿車輛工場

近畿車輛は単なる見学に終つたが近くお目見得する国鉄新幹線用機関車のデラックス振りを見せてもらつた。

以上がモデル工場の見学順次とその感想の骨子であるが、私達の出張主目的はモデル工場の生産過程の見学でなく、その工場の労使関係の勉強にあつたのであつたが、その点では仲々意義深いものがあつたと思う。他企業といえど美点は美点として単に觀賞するだけでなく、遠慮なくどしどし取入れ、近代化をさまざまの旧来の弊習をとつて代えよりよい職場によりよい企業にしていくべく更に努力を重ねていきたいものである。

### 社内優良鉱山表彰制度決まる

かねて検討中であつた社内優良鉱山の表彰基準が次のように決定し、その初の表彰が来る七月一日よりの保安週間中に実現することになつた

表彰基準

- 一、無災害成績(四〇点)
- 一、〇〇〇人当りの災害率の比較
- 二、生産成績(四〇点)
- (4)採鉱能率
- (4)火薬消費量
- 三、出勤成績(二〇点)
- 尚優良鉱山には表彰として賞状及び優勝カップ並びに副賞(金一封)が授与される予定。

### 鉱山豆知識

## ガソリン さく岩機 の話

近年我が国でも鉱業用、土木業



用として、携帯用ガソリンさく岩機が製作されて、試験的に使用されている。このガソリンさく岩機と、現在私達が使用している、空気さく岩機との優劣を比較して見ると

- 一、さく岩作業に伴う騒音は両さく岩機共一〇フオン位で、音の強さは殆んど変りないが、ガソリンさく岩機の方が稍々金属性音が高い。又さく岩作業終了後の機体温度はエンジン部で約七〇度C、把手部で約三八度Cである。
- 二、穿孔速度はガソリンさく岩機の方が稍々勝り、下向穿孔時に

関する限り、機体自重の重い程有利であることを物語っている

- 三、大口経穿孔の場合ではガソリンさく岩機では、段々穿孔速度が落ちる傾向にある。然し小口径穿孔ならばガソリンさく岩機でも結構良い成績を示している
- 四、ガソリンさく岩機の燃料にはガソリン量一二に対しオイル量一の混合油が用いられるが、穿孔米当りの経費は一八円四〇銭であるが、空気さく岩機では、米当り一九円五〇銭となりガソリンさく岩機の方が稍々有利である。

# 恐ろしきは酒の力 ワカッチャいるけど やめられれない

酔っぱらい症状の進行尺度表 W R マイルズ氏による

## 一期

- ・頭がすっきりして気持がシャンとしたように感じる
- ・息苦しい感じなんかすっとんでしまう
- ・口やのどのあたりの粘膜が少しピリピリしてくる
- ・血中アルコール濃度〇、〇％ウイスキーならグラス三〜一杯、清酒ならチヨウシ九〜十本、ビールなら大ビン三〜五本

## 二期

- ・後頭部が脈を打つ。軽くめまいがすることもある
- ・ぼかぼかしてきて体の痛みや疲れなど、どこかへ消えてしまう感じになる
- ・空模様など気にならなくなり、今日はヒゲをそってなかったとか、ワイシャツが汚れていたとか、自分がどうみえるかなど一向に平気になる
- ・だれとでもしゃべりたくなる
- ・(血中アルコール濃度〇、〇％ウイスキーならグラス一〜一、五杯、清酒でチヨウシ九〜十本、ビールで大ビン三〜五本)

## 三期

- ・ゆったりとした幸福感が身をつつみ、心配ごとなどふっとんでしまう
- ・高尚なゲームでもしている気持になってくる
- ・調子のよい言葉がとび出してくる。「なあにまかせとけ万事OKだ」「ああユカイだなあ」「ぼくらはいつも友だちじゃないか」「お金が必要なら都合してやるよ」「もう帰るなんて、まだ早いよ」等々
- ・時間がばかに早くすぎてゆく感じがする(血中アルコール濃度〇、三％ウイスキーグラス一〜二、五杯、清酒チヨウシ九〜一、五本、ビール大ビン三〜五本)

## 四期

- ・体中にファイトがみちみちてきた感じで、矢でも鉄砲でも持ってこいという気がしてくる
- ・大声でよくしゃべり、つまらぬ冗談にも大声で笑う
- ・口から出まかせにべらべらしゃべりまくる
- ・手が軽くふるえ、体の動きがぎこちなくなってくる
- ・「ぼくは酔っぱらっちゃいないだろ、ねえ、まだいくらのんじやないもの」などといいはじめ
- ・記憶力が非常によくなり、生き生きとあざやかによみがえってくるような気がする
- ・(血中アルコール濃度〇、〇四％ウイスキーグラス一、五〜三杯清酒チヨウシ九〜一、五本、ビール大ビン一〜一、五本)

## 五期

- ・天下をとったような気になり、個人的にも社会的にも、思うことならざるはなし、と思いはじめ
- ・むかしの手柄話などを大げさにくどくどと話し出す
- ・「どんな奴だって打ちのめしてやる」などと大言壮語するが、じつはマッチ一本満足につけられない
- ・(血中アルコール濃度〇、〇五％ウイスキーグラス二〜三杯、清酒チヨウシ九〜二本、ビール大ビン一〜二本)

## 六期

- ・雲の上を歩いているような気持になる
- ・手をこすったり、顔をなでたりしはじめる
- ・脈はく、呼吸がかなりはげしく、早くなる
- ・むしろつむじ曲り的なことをして喜ぶ
- ・あれをとってこれ、こうしてくれ、と、なんでも命令して、いばりだす
- ・立ちあがるうとして、イスをひっくり返す
- ・(血中アルコール濃度〇、〇七％ウイスキーグラス三〜

## 七期

- ・めだつてよろしはじめ
- ・わけの分らないことをひとりいう
- ・上着をどこで脱いだかおぼえていないし、着ようとしてもうまく着られない
- ・カギがうまくカギ穴にさしこめない
- ・眠くなり、大声で歌をうたう。他の連中がいっしょにさわがないといっからむ
- ・(血中アルコール濃度〇、一％ウイスキーグラス四〜八杯、清酒チヨウシ二〜四本、ビール大ビン二〜四本)

## 八期

- ・もうひとり歩いたり、服をぬいだりできない
- ・ちよっとしたことでも、すぐ怒りだす
- ・気が変わりやすくなつて、どなったり、うめいたり、泣きさげんだりする
- ・吐き気をもよおし、尿の始末すらうまくできない
- ・その晩だれと一緒にいたか思い出せない
- ・(血中アルコール濃度〇、二％ウイスキーグラス八〜一七杯、清酒チヨウシ四〜九本ビール大ビン四〜八本)

## 九期

- ・白痴状態にちかひ。大息をついたり、眠ったり、吐いたりする
- ・話しかけても、声は聞こえるが、なにをいっているか理解できない
- ・介抱しようとしてそばへよった人を乱暴にぶんなぐる
- ・(血中アルコール濃度〇、三％ウイスキーグラス一三〜二五杯、清酒チヨウシ七〜一三本、ビール大ビン六〜一六本)

## 十期

- ・完全なマヒ状態、もはや死と紙一重である
- ・(血中アルコール濃度〇、四％ウイスキーグラス一七〜三三杯、清酒チヨウシ九〜一七本、ビール大ビン八〜一六本)

《《そして死!!》》

# 不老長生の法

- 一、自分で自分が年を取ったと思わないこと、自分で自分を年寄りにしたらおしまい。
- 二、気を若く持てば、体はおのずから若やいでくる。病気も気から。
- 三、前途に希望をかけ、楽しみを持ち、何十年もまだ生きる計画を立てよ。
- 四、過去は過去として葬らしめ、つまらぬことを思い出して悔むな。
- 五、何事にも腹を立てるな。笑って暮せ。
- 六、すべての思慮を精密にすべし。アタマを使うことは古い込みの最大の防止となる。
- 七、常に新鮮な外気を多量に吸え。

## 『御存じですか』

### 妊娠中絶にも

#### 産前、産後の休業補償

労働基準法による産前産後の休業はいわゆる「出産」についてのみ与えるべきものであるが、至当であると思ひがちである。

産前産後の休業は労働基準法第六十五条の規定「使用者は、六週間以内に出産する予定の女子が休業を請求した場合においては、その者を就業させてはならない。使用者は、産後六週間を経過しない女子を就業させてはならない。(略)」の労働保

八、金銭の計算を忘れるのはよいがあまりこれにとらわれすぎるな。九、食物はできるだけ淡泊に、そしてその量をなるべく節せよ。十、なにか打ち込める娯楽を持て。(右は英国の著名医師フーカーの言)

## 茶の間



●一日の一時間  
一日に一時間は無いものとせよ。又一週に一日は無いものとせよ。この無いものにせよ、というのはそれだけ余計に勉強し、働き、有効に使えという意味である。

護の制度があるが、この条文から明らかのように、産前産後の休業は、出産の場合にだけ限られているが、この出産については一応の範囲が定められている。労働省の解釈例規によると、『出産は妊娠四ヶ月以上を』一ヶ月は二十八日として計算、従って、四ヶ月以上ならば、八十五日以上のことで、『分娩とし、生産のみならず死産を含むものと解する』とされている。この点からして、妊娠中絶の場合であっても、妊娠四ヶ月後に行なった場合は、労働基準法第六十五条による休業を請求することができぬ。

ここで問題になるのは、産前の休

これは業務から全く離れ去って、めい想思索に当てるがよい、人格はいちじるしく向上し、性格も又驚くべく変化してこよう。

米国のある銀行家は、毎日夕食後の一時間を歴史の研究に当て、遂に有名な史学の大家になったといわれる。修養でも、勤儉でも、研究でも、少しづつの努力を蓄積すれば、それだけの報酬は必ずもたらされるものである。

(英語学者、宗教運動家村井知至氏の処主訓)



業も請求できるかということであるが、産前の休業については『妊娠中絶とは、胎児が母体外において生存を続けることのできない時期に、胎児及びその付属物を人工的に母体外に排出させることであり、産前六週間の休業の問題は発生しない』とされているので、請求はできない。従って、以上を要約すると、妊娠中絶の場合の産後の休業は、妊娠四ヶ月以上であれば請求することができるが、産前の休業請求はできないことになる。



## 豆腐を食べませう

つめたく冷した「冷やっこ」はいかにも日本的な、安価で、しかも栄養豊富な、夏にふさわしい食物である。豆腐はいうまでもなく、大豆を加工して作ったものであるが、豆腐は一般に植物性食品の中ではタンパクの質、脂肪および、ビタミンB1、B2、の含量にすぐれているが、中でも大豆はその王様である。

良質のアミノ酸が比較的少量に含まれているので、大豆は「畑の肉」とも呼ばれている。また脂肪にも富み、その大豆の脂肪は肉類のものにちがって、動脈硬化をおこしにくいのである。「高血圧症」や「血管硬化症」には動物タンパク質をできるだけ制限して、植物性タンパクにきりかえる必要があるが、この場合も豆腐は全く理想的な食物である。

## 奥様!! どうぞ

### 社内貯金を

社員の貯蓄心を一層昂揚させるため、唯今貯蓄組合の設立を計画していますので、子供さん方の進学準備と、老後の楽しみに是非、御主人と相談の上、どしどし御加入下さい。預金額、預金方法も自由で、御承認の上給料天引預金も致します。発足は近日の予定。

## 喜びも

### 悲しみも

- 結婚おめでとうございます
- 結婚 藤井金雄(船舶部) 三島幸子さんと 四月十九日
  - 出産お喜び申し上げます
  - 池本登(四ツ高) 二男英樹君
  - 松本尙三(遠郷) 二男信夫君
- 社員昇格おめでとう
- 尾河代治(遠郷) 五月一日
  - 植田忠義(四ツ高) 〃
  - 岩倉育春(〃) 〃
  - 中村権六(金山) 六月一日
  - 岩倉満(四ツ高) 〃

### お悔み申上げます

- 岸田和(遠郷) 実母殿 御逝去
- 畠中寿一(遠郷) 義母殿御逝去
- 佐伯 正二(四ツ高)
- 佐伯 学(事務所)
- 石田とみ子(事務所)
- 実母イチ殿六月八日御逝去

## 編集後記

毎月号発刊を予定していましたが相変らず寄稿もなく、編集員三人も本来の職務に追われ、思うような記事もさがせず、先月発刊の約束が遅れたことをお詫び申し上げます。